

Beethoven

ベートーヴェン生誕250年記念

岡山フィルハーモニック管弦楽団 特別演奏会

12/6 Sun.

15:00開演 (14:00開場)

岡山シンフォニーホール大ホール

250th anniversary

音楽を市民に開いた革命児

指揮：川瀬 賢太郎

曲目：ベートーヴェン／交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」
ベートーヴェン／交響曲第7番 イ長調 作品92

入場料：S席5,500円/A席4,400円/B席3,300円/B(ユース)席1,000円

※「友の会」会員は20%割引。

※「岡山音協」会員は20%割引。お求めは岡山音協へ。

※B席ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます。)

※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。

※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。

※ソーシャルディスタンスを保つため1席空けて販売しています。

主催：公益財団法人岡山文化芸術創造(2020年4月1日に公益財団法人岡山シンフォニーホールから名称が変わりました)

岡山市、岡山市芸術祭実行委員会

共催：テレビせとうち、岡山県音楽文化協会

文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

岡山フィルハーモニック管弦楽団 特別演奏会 ベートーヴェン生誕250年記念



川瀬 賢太郎 指揮
Kentaro Kawase

1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに、ピアノ及びスコアリーディングを島田玲子、指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンファン、アーリル・レンメライ特の各氏に師事。2005年レインボウ21デビューコンサート2005(サントリーホール)に出演。

2006年10月に行われた東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞し、2007年3月には入賞者デビューコンサートで神奈川フィルハーモニー管弦楽団および大阪センチュリー交響楽団を指揮。

その後、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団を始め、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また、2009年6月群馬交響楽団定期公演に、2010年東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団の定期公演にそれぞれデビューを果たす。

2012年1月には、細川俊夫作曲 平田オリザ演出、オペラ「班女」広島公演で指揮し、オペラデビュー。

海外においても2008年と2011年にイル・ド・フランス国立オーケストラと共に演、また、2012年にはユナイテッド・インストゥルメンツ・オヴ・ルシリンと細川俊夫作曲モノドラマ「大鴉」オランダ初演を成功させ、2014年には「大鴉」日本公演として、東京、広島それぞれの公演を成功裡に終えた。

2015年2月には、細川俊夫作曲オペラ「リアの物語」新演出を広島にて指揮。喝采を浴びる。また、2015年9月にはひろしまオペラレッセサンス公演にてモーツアルト作曲オペラ「フィガロの結婚」を、2016年11月には日生劇場NISSAY OPERA2016にてモーツアルト作曲オペラ「後宮からの逃走」を、2017年3月にはiichiko総合文化センター・神奈川県民ホール・東京二期会・神奈川フィルハーモニー管弦楽団 共同制作公演モーツアルト作曲オペラ「魔笛」を指揮、躍動感溢れる演奏を聴衆に届けた。

2007年～2009年パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)アシスタント・コンダクター。

現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者、神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢常任客演指揮者、八王子ユースオーケストラ音楽監督、三重県いなべ市親善大使。

2015年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第64回神奈川文化賞未来賞、2016年第14回斎藤秀雄メモリアル基金賞、第26回出光音楽賞、第65回横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。



チケット発売日
友の会：8/30(日) 一般：9/6(日)

プレイガイド

●岡山

岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山県音楽文化協会 086-224-6066

●その他

チケットぴあ (172-016) 0570-02-9999
ローソンチケット (62463) 0570-084-006

●Web

岡山シンフォニーホールチケットWEB予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>



*左記QRコードからもご購入できます。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超える。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェンベルガーを2013年より岡山フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

- 2000年 第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞
- 2003年 第4回福武文化奨励賞受賞
- 2004年 第1回マルセン文化賞受賞
- 2009年度 岡山県教育関係功労者表彰
- 2012年 山陽新聞奨励賞受賞

お願い

- 発熱・せき等の風邪症状がある場合は、ご来館を自粛してください。
- 感染防止のため、ご来場の際はマスクの着用(咳エチケット)にご協力をお願いいたします。
- 液体せっけんによるこまめな手洗いをお願いいたします。
アルコール消毒液も設置しておりますのでご利用ください。
- 密集しやすい場所では間隔を空けてお並びください。

